

## 令和3年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会岩手県予選会 連絡事項

### 1 大会期日・会場について

期 日 令和3年7月24日(土)～7月25日(日)2日間

会 場 盛岡市渋民運動公園総合体育館(A・Bコート)

〒028-4135 盛岡市川崎字川崎1-1(電話 019-683-1636)

### 2 受 付 7月24日(土)各チームの試合設定時刻30分前から本部席にて受け付ける。

### 3 開会式について

新型コロナウイルス感染症予防対策として、実施しない。

### 4 閉会式・表彰について

閉会式は行わない。表彰については、1位～3位までをコート表彰する。

### 5 開館からのタイムテーブルは下記の通りとする。

	会 場	開 館	コート開放	第1試合開始
7月24日(土)	渋民運動公園総合体育館	8:30	9:30	10:00
7月25日(日)			9:00	9:30

第2試合以降のチームは、試合設定時刻の45分前から会場への入場を認める。

### 6 コートアシスタントについて

各チームにコートアシスタント(ラインジャッジ・点示)の協力をお願いします。

7月24日(土)

第1試合は、第3試合のチームから6名(Aコート:盛岡誠桜高校、Cコート:一関修紅高校)お願いします。

第4試合は、第5試合のチームから3名ずつ(Aコート:岩手銀行・盛岡南高校、Bコート:岩手県立大学・久慈クラブ)お願いします。

第2・第3・第5試合は、前試合の敗者チームから6名お願いします。

7月25日(日)

第1試合は、第2試合の両チームから3名ずつお願いします。

第2試合以降は、前試合の敗者チームから6名お願いします。

### 7 競技上のお願い

(1) 随行審判員は、9:00にステージ前に集合すること。(審判上の確認参照)

(2) ベンチスタッフは統一された服装で、襟付きのものを着用すること。Tシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツ等は認めない。

(3) 気象状況により給水の為のタイムアウトを適用する場合がある。また、気温が高い時は試合間で館内換気をすることがある。

### 8 その他

(1) 喫煙・飲食は指定された場所のみで行い、ごみ等はチームで責任を持ってお持ち帰りください。

(2) 大会に関する問い合わせ

岩手県バレーボール協会 事務局

田 中 基

090-2606-2460

Mail: iwate-volley@comet.ocn.ne.jp

## 2021 天皇杯・皇后杯審判上の確認事項

1. 本大会は、2021年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則を適用する。  
また、岩手県公認審判員以上の資格を有する随行者審判員制とする。  
随行者審判員の審判割当ては、当該チームの試合を除いて試合順とは関係なく3試合目及び4試合目のチーム随行者審判員が、第1試合の割当になるなど順不同で全員に割当がありますので、注意願います。
2. 監督・選手は競技規則に精通し、これを遵守すること。
3. 本大会は、3セットマッチの1ボール・システムとする。
4. リベロはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。
5. 公式ウォームアップは、両チーム併せて6分間、またはどちらかのキャプテンが相手チームとは別に（連続して）公式ウォームアップを要求した場合は、各3分間行うことができる。
6. 公式ウォームアップ開始前に監督は、記録用紙の選手リストの中からリベロとして登録する選手の番号をリベロ選手欄に記入し、サインする。また、チームキャプテンは試合開始前と試合終了後にサインする。
7. 各セット開始前に提出されたラインアップシートは、記録員が記録用紙に記入完了後の変更は認められない。
8. タイムアウトは、監督より要求される。監督が不在の場合はゲームキャプテンだけが要求できる。  
タイムアウトはボールがアウトオブプレーでサービスのホイッスルの前に、該当するハンドシグナルを示して要求しなければならない。
9. ナンバーパドルは使用しない。ブザーも使用しないので要求の受付は審判員の吹笛で行う。
10. チームが2組以上の選手交代を同時にしようとするときは、同一の要求とみなせるように、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。この場合、交代は1組ずつ連続して行われる。
11. 監督は試合を妨げたり、遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
12. チームの素晴らしいプレーに対して、ベンチの構成員が立ち上がってその喜びを表すような態度は罰則の対象とならない。しかし、競技役員、相手チーム、チームメイト、さらに観衆等に対する不法な行為は罰則の対象となる。
13. ユニフォームを着替えるときは、ゲームキャプテンが主審、または副審の許可を得てセット間に行う。ただし、同じデザインのユニフォームでなければならない。
14. 試合の前は、選手14名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。試合終了後は、コート上の選手6名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。尚、監督、チームキャプテンは、主審、副審にも挨拶する。コロナ感染症対策として、握手は行わない。